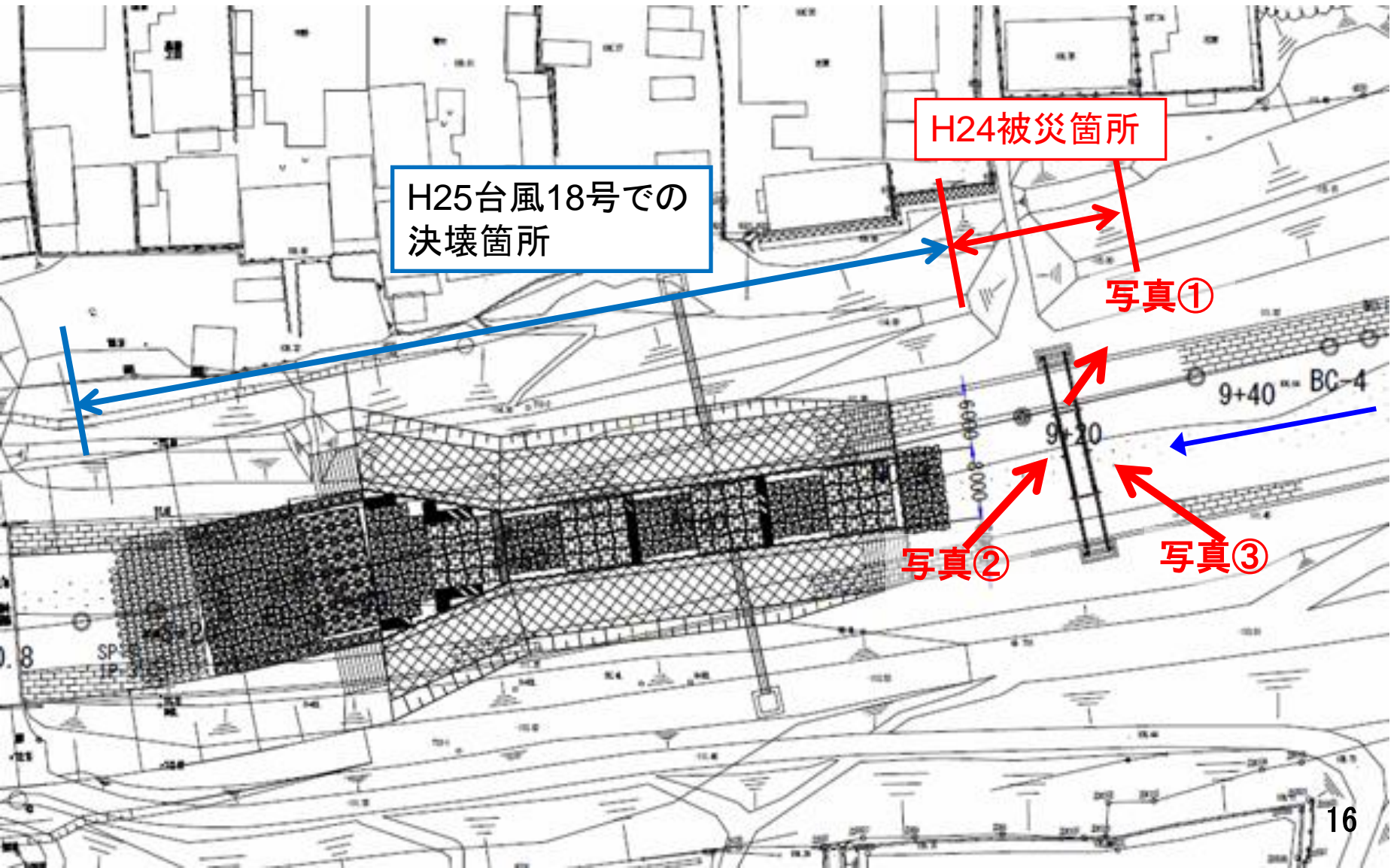


1-2(7) 近傍の被災実績(H24)

平成24年6月22日の出水によって仮設落差工上流右岸側の護岸が崩れ、応急復旧が行われている。右岸沿いの主流によって基礎が洗掘を受けており、これが主要因と推察される



1-2 (7) 近傍の被災実績(H24)

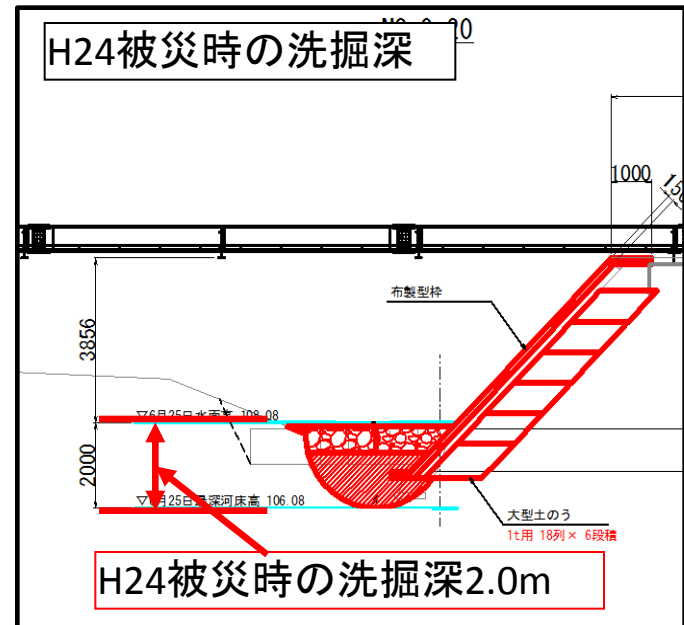
写真①



写真②

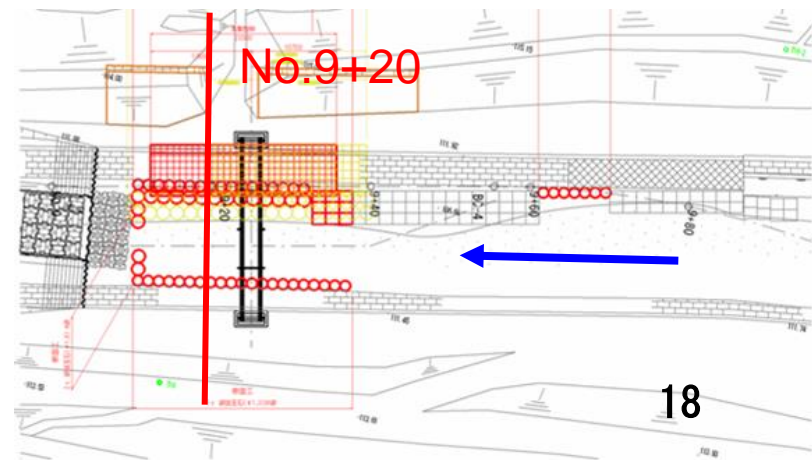
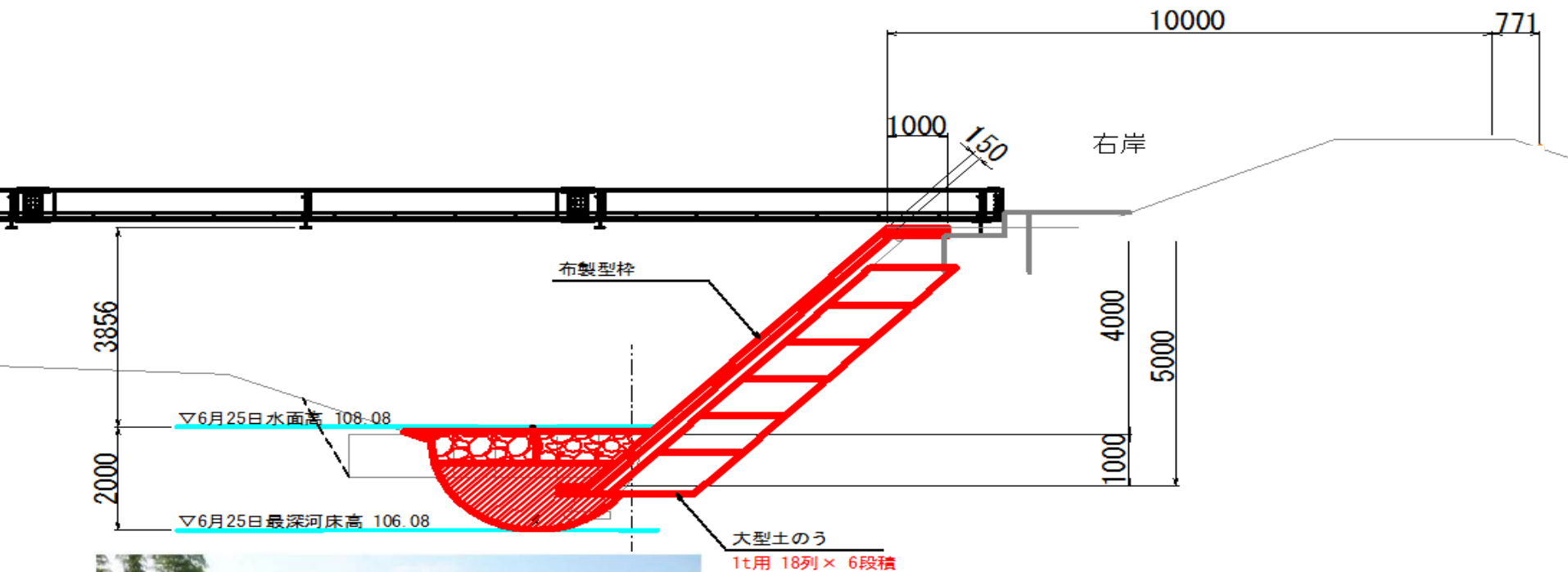


写真③

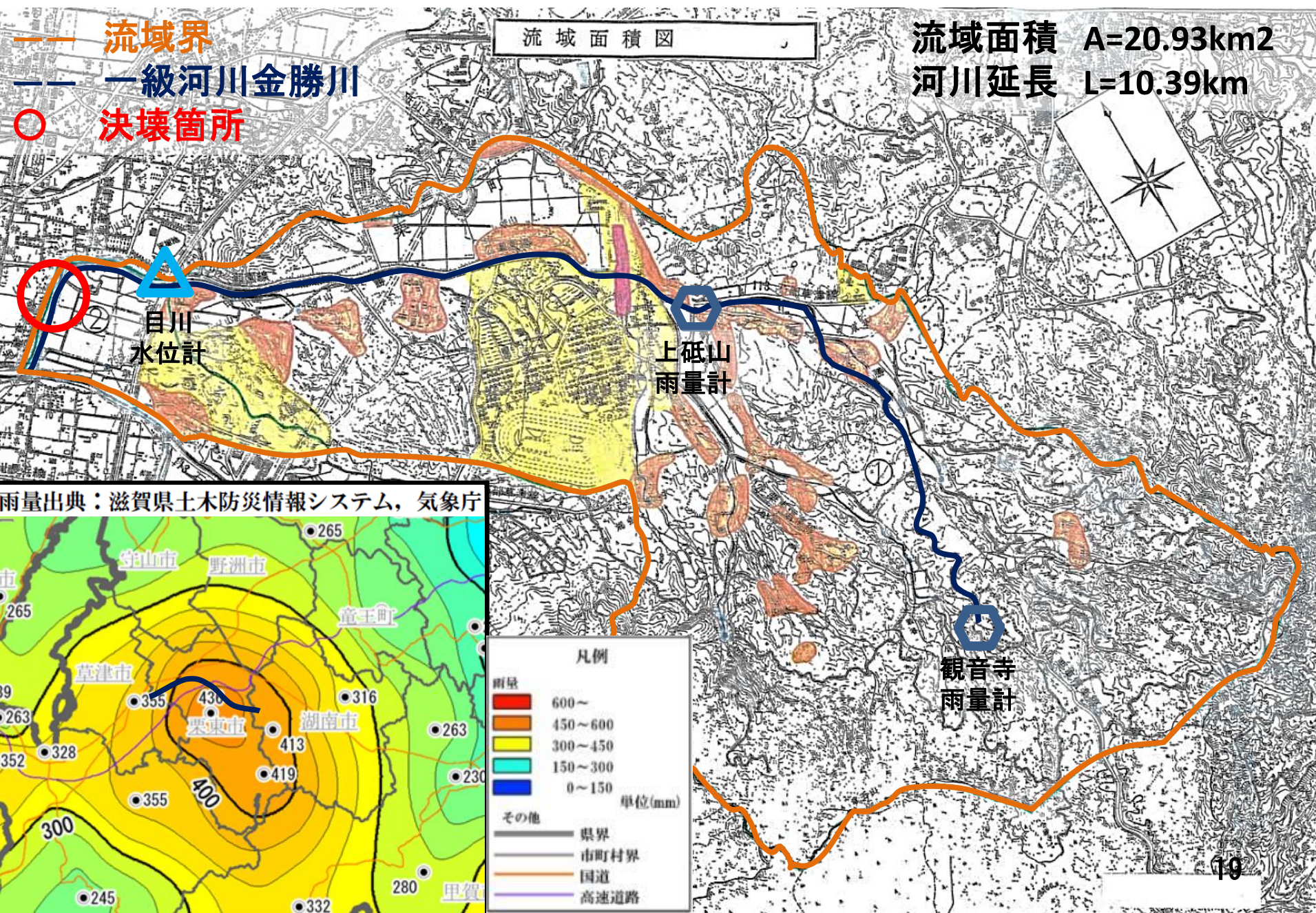


1-2(7) 近傍の被災実績(H24)

応急復旧: 布製型枠により河岸を保護し、布製型枠の下端部に連結した袋詰め玉石を敷設

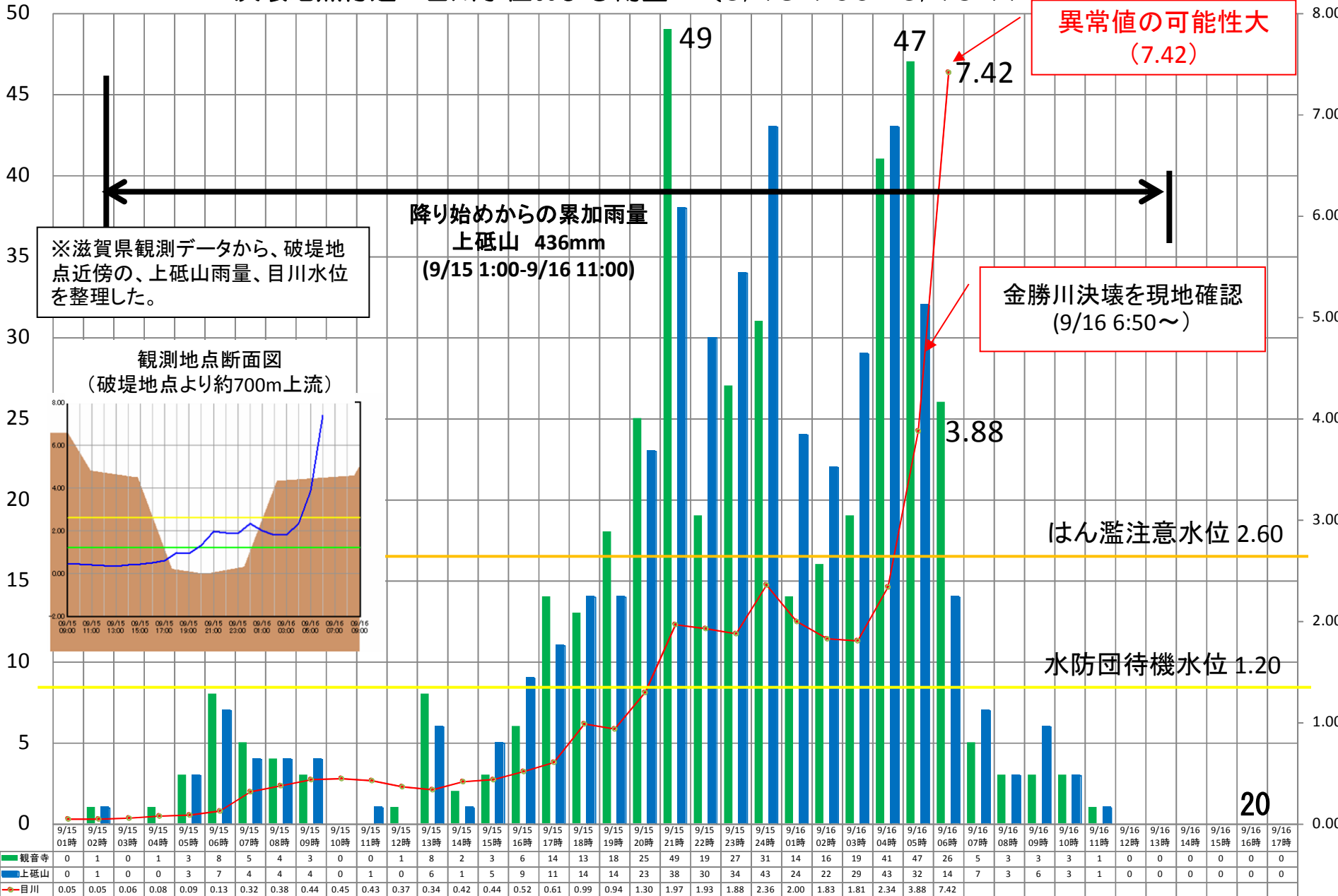


1-3 (1) 被災河川の降雨状況



1-3 (2) 被災河川の降雨・水位状況

決壊地点付近 目川水位および雨量 (9/15 1:00~9/16 17:00)



1-4 (1) 被災箇所 の状況



平成25年9月18日撮影

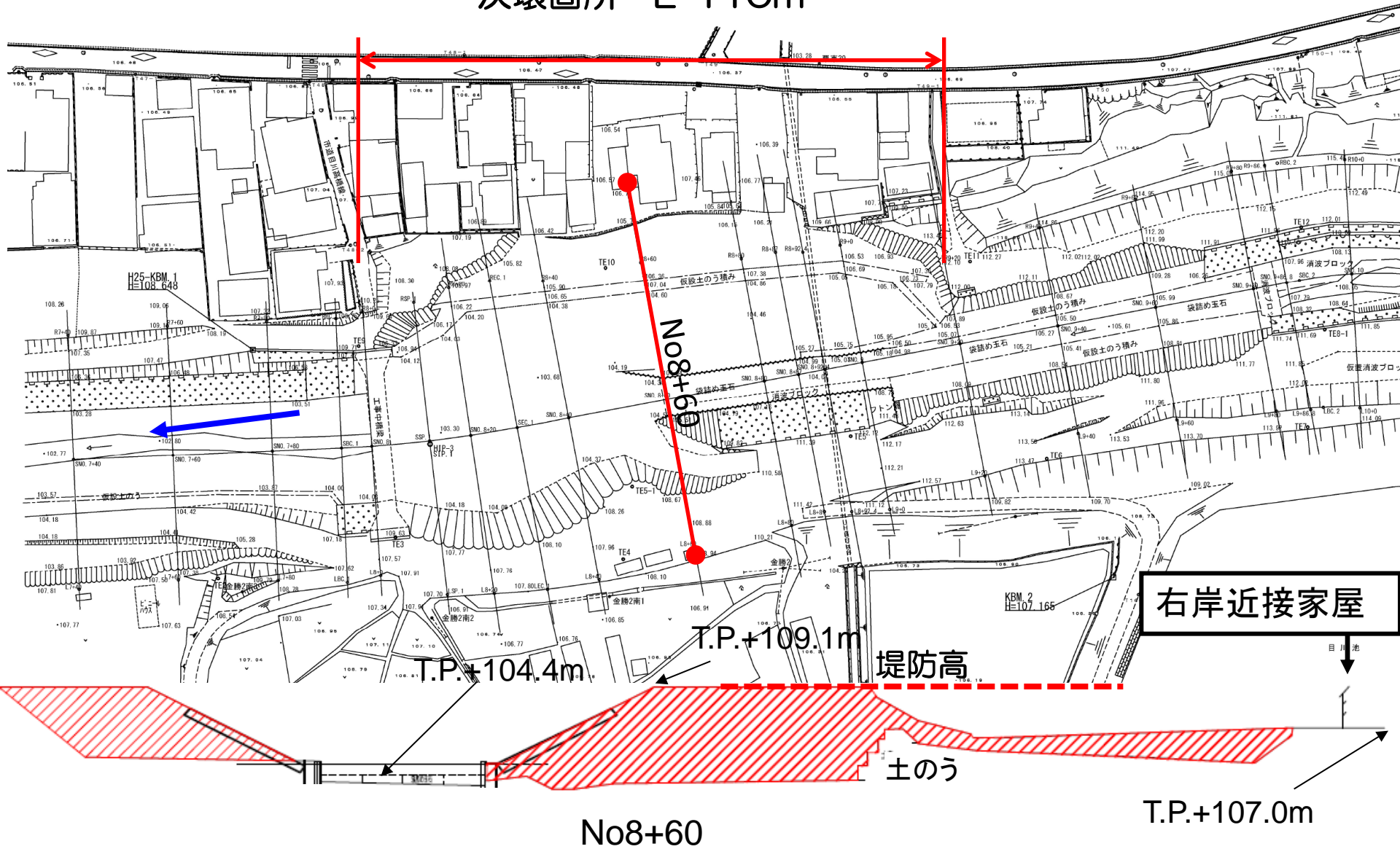
1-4 (1) 被災箇所状況

決壊箇所周辺の痕跡水位状況



1-4 (2) 被災時平面図

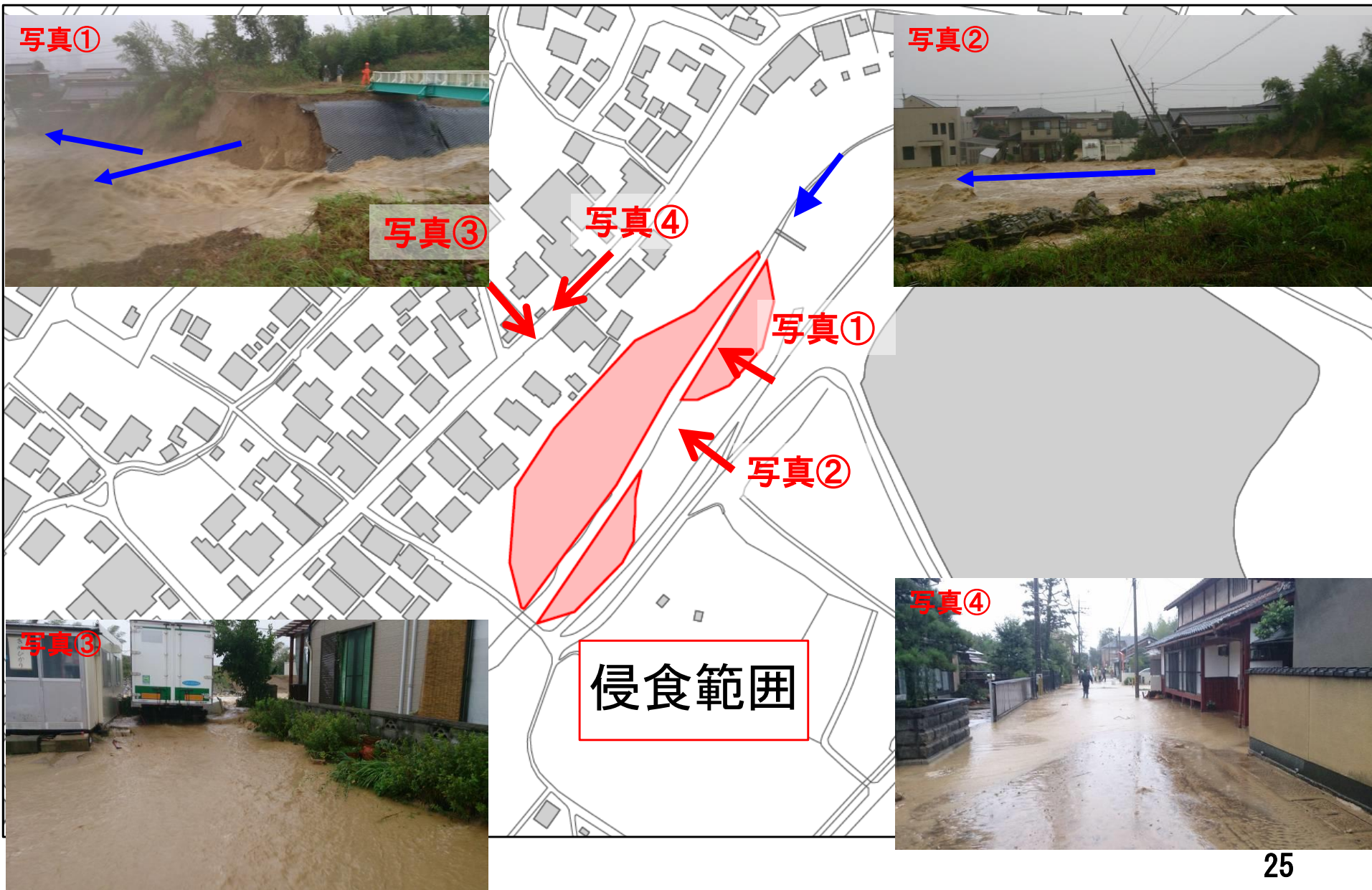
決壊箇所 L=110m



1-4 (4) 被災状況：決壊地点写真

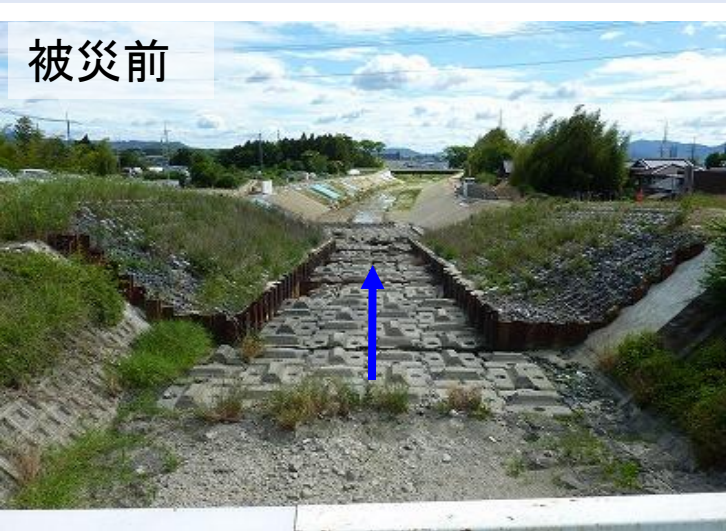


1-4 (5) 被災状況：被災箇所への侵食状況



1-4 (7) 被害状況：前後比較

被災前



出水時

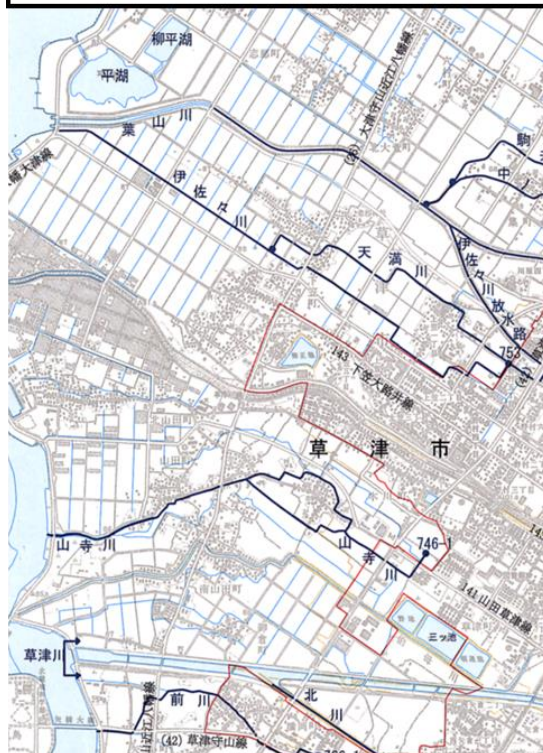


被災後



1-4 (8) 金勝川のその他の箇所での被災状況

被災箇所位置図 (金勝川)

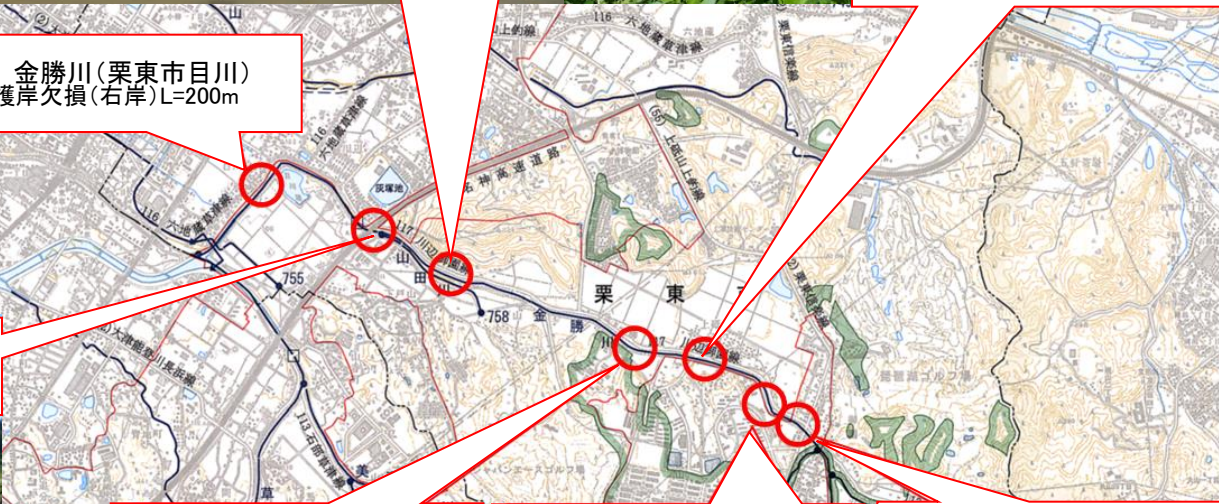


2 金勝川(栗東市下戸山)
護岸欠損(両岸)L=100m



4 金勝川(栗東市上砥山)
護岸欠損(右岸)L=98.7m

1 金勝川(栗東市目川)
護岸欠損(右岸)L=200m



7 金勝川(栗東市川辺・下戸山)
護岸欠損(両岸)L=100m

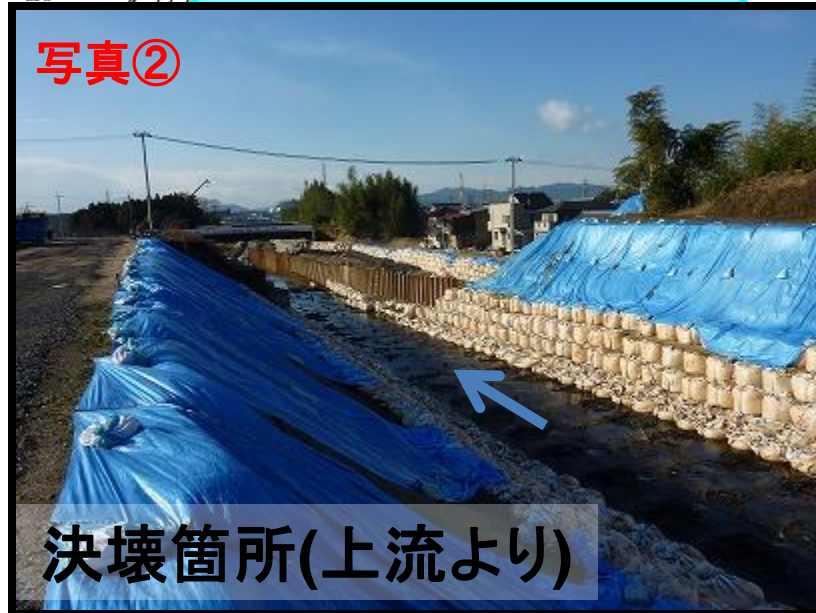
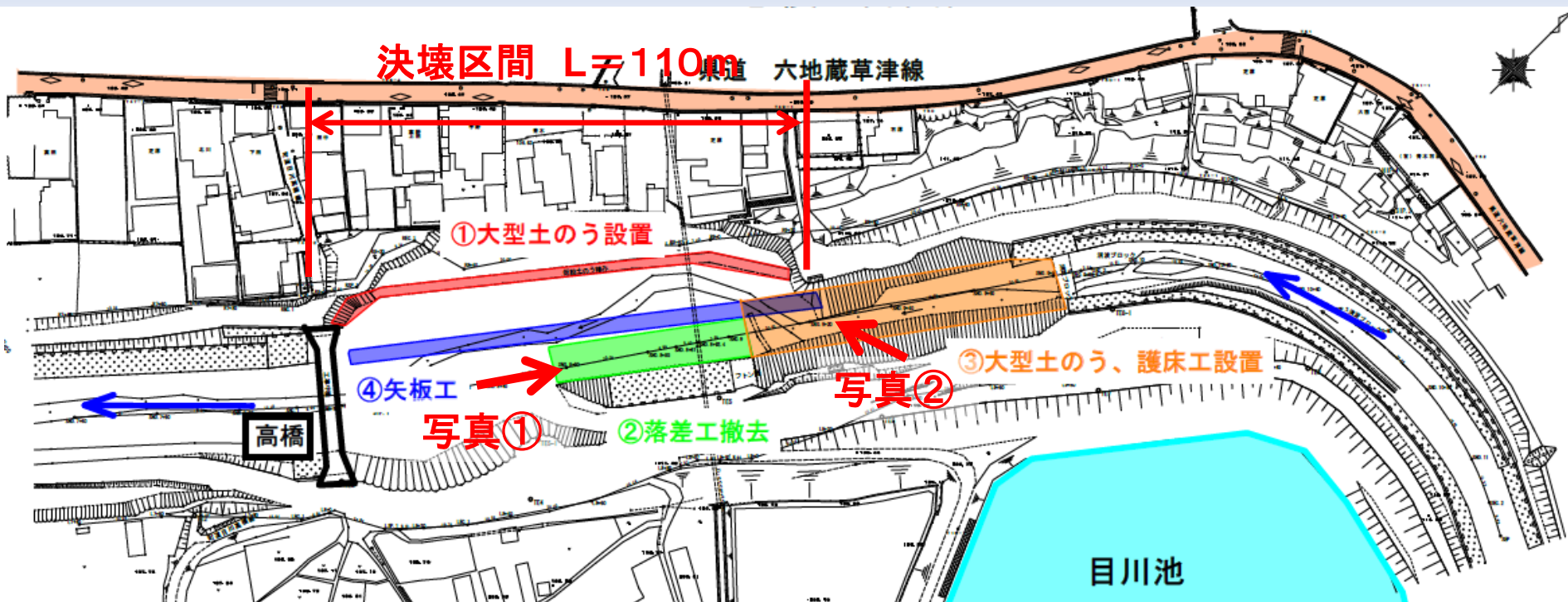


3 金勝川(栗東市上砥山)
護岸欠損(両岸)L=30m

5 金勝川(栗東市砥山)
護岸欠損(右岸)L=28m

6 金勝川(栗東市御園)
護岸欠損(両岸)L=69.4m

1-5 被災箇所 応急対策



1-6 金勝川での堤防決壊状況のまとめ

・決壊箇所の特徴

- ・改修区間との取付部及び仮設落差工部分
- ・堤体は砂質主体

・降雨・水位の状況

- ・降り始めからの累加雨量が436mmの大雨(上砥山地点)
- ・護岸天端付近まで水位が上がった状態が比較的長時間継続

・被害状況

右岸堤防が決壊・流失し、近隣家屋に深刻な被害が発生

